（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十五年二月九日（木曜日）　臺灣日日新報　第一萬四千三百五十四號　（一）

臺灣新民報 夕刊 二月二十八日 二錢一部一錢二部 夕刊定価一部一錢二部

編輯兼發行人 佐々木 桑 臺北市榮町四丁目卅五番地 發行所 臺灣日日新報社 臺北地局（電話七五一番）基隆支局 臺中支局（電話〇七番）臺南支局 高雄出張所 花蓮港街入船町 大阪支局 大阪市西區阿波座上通二丁目（エタカビルヂング內）東京支局 東京市芝區櫻田本郷町二番地（櫻田ビル內）

七總統、米特使に 二條件を提示せん

獨の態度を 率直に闡明

【ベルリン二十七日發同盟】ウエルズ米國務次官は去る二月一日ベルリンに發し、引續き同國に飛し、ヒトラー獨總統と會談することなつたが、ウエルズ次官の訪獨に關するドイツ側の態度に關し二十七日ベルリン駐在各國の首腦の間に漏れ次官との會見において左の三條件を提示し明かにするものと云はれる

一、ドイツは歐洲大陸における領土を擴張する意圖を有せず

一、ドイツは植民地の返還を要求する

一、但しドイツは平和裏的のイニシアチーブは執らないヒトラー總統は米獨兩國關係の改善に及ぼす米國の態度を知るものと見られる

伯林外交界は色めく

【ベルリン二十七日發同盟】ウエルズ米國務次官のベルリン訪問を控へベルリン外交界は俄然色めき立ち各國記者團は八方に飛んで情報蒐集に狂奔、朝刊以來の緊張した空氣を呈してゐるが、この間にあつてドイツ當局は米大使館當局も一切極度の秘密を守り午七百午後の外務省當局との會見でも國際記者團かドイツ側の態度を打診しようと大手拍子から數次に亘り會見を申込んだがスポークスマンは彼の來獨を一般したがウエルズ次官の人物については何も知らないと突撥ね從つて同氏の動靜を察知させてゐる、米國大使館當局もカール代理大使が中心になつてドイツ當局との間に打合せを開始し會談の下準備を進めてゐる、ウエルズ次官は三月一日午前ベルリンに發ちオルデンに入り早速活動を開始する筈で、ウエルズ次官との交渉には主としてリツベントロップ外相が當りヒトラー總統及びゲーリング空相も會見し意見を交換、グエルサイユ體制の根本的清算並びに新秩序に基く世界平和の確立を強調しドイツの平和的意圖を明かにするものと見られてゐる

米伊會談は 大した收穫なし

眞の展開は米獨會談

【ローマ二十七日發同盟】二十六日ムツソリニ伊首相と會見、ルーズベルト米大統領よりの親書を手交した上、國務長官に對して種々說明を與へたウエルズ國務次官は次いでヒトラー獨總統と會談のため二十八日午前八時半ローマを發ちベルリンに向つた

ウエルズ次官はローマよりベルリンに向ふ途中パリに立寄る筈である

瑞西當局とも 米特使は會見

【ローマ二十七日發同盟】ウエルズ米國務次官は廿七日午後五時ローマ着直ちにムツソリニ首相と會談するものと傳へられたが、この間にあつてドイツ及び米大使館當局も一切極度の秘密を守り午七百午後の外務省當局との會見でも國際記者團かドイツ側の態度を打診しようと大手拍子から數次に亘り會見を申込んだがスポークスマンは彼の來獨を一般したがウエルズ次官の人物については何も知らないと突撥ね從つて同氏の動靜を察知させてゐる、米國大使館當局もカール代理大使が中心になつてドイツ當局との間に打合せを開始し會談の下準備を進めてゐる、ウエルズ次官は三月一日午前ベルリンに發ちオルデンに入り早速活動を開始する筈で、ウエルズ次官との交渉には主としてリツベントロップ外相が當りヒトラー總統及びゲーリング空相も會見し意見を交換、グエルサイユ體制の根本的清算並びに新秩序に基く世界平和の確立を強調しドイツの平和的意圖を明かにするものと見られてゐる

法王と初會見

【バチカン市二十七日發同盟】ルーズベルト米大統領の特使テーラー氏は二十七日午前十時半教皇廳において二十七日午前十時半教皇廳において二十七世と初會見を行ひ、ルーズベルト大統領の親書並に各種の贈物を捧呈した後約四十分に亘つて會談した、尙大統領の親書內容は各方面の注目の的となつてゐるが當局は右は單なる儀禮に過ぎない旨明した

テーラー特使 ロンドンの觀測

【ロンドン二十六日發同盟】米國大統領特使サムナー・ウエルズ氏に就いて今次獨國を訪問してゐるイタリーが餘り關心を寄せてゐるので獨逸政界筋では一驚を喫してゐる有樣である、之といふのもウエルズ特使がローマ滯在後矢繼早にチアノ外相、ムツソリニ首相と會見、早くも二十七日夜にはベルリンへ向けて出發する旨を發表したことに基くものである、尙獨逸へ入るとこころに依れば伊タリー政界ではウエルズ氏の歐洲訪問が彼等の期待したよりも一層重要性を持つに至つたとも知れないと信ずるに至つたとさへ傳はるがロンドンでは尙依然イタリー政府が英國に對し好感を有してゐるとの見解に基くものと見られてゐる

瑞典法案に關する衆議院各派交渉會

拉致獨人九名 あす引渡さる

【東京二十八日發同盟】滯留外國人問題に關しては日英間において折衝の結果、愈よ二十九日滯留して來た一行二十二名の內九名は本月二十九日本國に送還される見込みである、ドイツ人は日英兩國から英國船によつて輸送の途にあるが橫濱沖において日本側當局者に引渡される筈である

橫濱沖で引渡し

【東京二十八日發同盟】英國政府が滯留方を拉致した二十二名の內九名に二十九日橫濱の海上において英國船より獨逸船に引渡されることに決定したが、引渡の時間は同日午前中と見られ、帝國側當局者として外務省より山田情報部第二部長が立會ふことになつてゐる、英國側からは在東京英國大使館海軍武官タネル大佐が立會ふことになつてゐる、なほ右九名の送人は橫濱檢事局において引取の上直ちに船舶に乘込む筈であるが、帝國當局としては殘餘十二名の拉致獨逸人引渡に關し最後的な折衝を續行する筈である

貴族院豫算總會

直ちに祕密會に入る

【東京二十八日發同盟】二十八日の貴族院豫算總會は午前十一時十五分開會、直ちに祕密會に入り軍事費を議行した

江上艦艇と 陸戰隊活躍

【上海二十七日發同盟】陸海軍當局が發表した二十六日の戰況は次の如くである

一、揚子江陸戰隊の停止問題については何等新たな事實の發生なく、從つて第三艦隊は引續き現在の態勢を持續する

一、昨二十六日揚子江中流の海上陸戰隊は大楠山島において敵陣地を攻撃しつつあり、同日午後一時半現在の戰況は左の如くである

◇……◇

一、揚子江陸戰隊は二月一日より同二十五日に至る期間揚子江流域において計二十四箇の據點を占領分せり

二、昨二十六日船舶陸戰隊は大楠山島において敵陣地を攻撃しつつあり、同日午後一時半現在の戰況は左の如くである

◇……◇

獨逸不可侵條約 愈よ締結の運び

【ブカレスト二十六日發同盟】ドイツ政府はルーマニアの保證實施のため必要の工作を進めつつあるが、二十六日樞密院の會議に於ては今回獨逸不可侵條約締結を機としルーマニアの國境を保證することによつてルーマニアの對獨不安を除去せんとする點が強調された、これに對しルーマニアに現在駐留中の獨逸軍隊を撤收、無條件武裝を解除せしめんとする英佛側の提案に對しては、獨逸側は之に應ずる意向なく從つて英佛兩國の提案は實現の見込薄弱となつた、かくの如く獨逸側の提案を容れるならばルーマニアは英佛兩國の保證を失ふこととなり、ルーマニアの國境は全く無防備となる、一方イギリス、ルーマニア兩國間に最近急速に成立した經濟協定は

皇國臣民として魂に磨きをかく

新學期からの國民學校

【東京二十八日發本社特電】愈〻いよ〳〵小學校の名を消して本年四月新しい出發をする國民學校は教育制度の多年の懸案實現であるだけに全國津々浦々の教育關係者の期待の的となつてゐるが文部省では既にその準備を進めてゐるが其の内容的にも

革新

的な施策を盛込まうと昨年來文部省では國民學校教科書編纂委員會を開いて國民學校の教則案に就き檢討を續けて來たが漸く二十六日答申案を得て近く文部省に提出する事になつた、これは時局に處し皇國の使

子となるべきものであるその中から目星しいものを拾つて見ると、先づ現在の時間割は一時限四十五分休憩十五分である、又新しい國民學校の教授科目としては修身、國業、體操が實心しられ體操には體操の外に男子は武術が必須科目となり女子の場合は體操で毬日必ずの時間がある程の力の入れやうである、農業科は地方の狀況に即して

技能

の養成へようと云ふのだが職業教育の立場からも從來に比して多大の飛躍である、教能科でも今までの無駄な法令主義を捨てて飽迄實踐、實習にしても各種、各學の觀察眼の養成に新力を注ぎ各教科を重點的に關聯させ學習を施す事になつた、更に又算術、國語、理科、地理、歷史の學課に關しても現行のものの如き分離的な教授方法を廢止して相互の連絡の中に有機的、合理的な教育を行ふ事に留意すると共に、如何なる課目に於ても

皇國

臣民の自覺と云ふ理想への課題を目差して居る

三月一日 稅制記念日

臺北州、市合同で諸行事

△臺北市內娛樂施設に於て納稅割引乘車券を掛け納稅宣傳レコードを演奏

△臺北市內各戶に納稅宣傳ビラの配布

△臺北州下各地方廳に於ても夫々記念行事を實施の由

寢ても醒めても航空術に專念

殉職した岡田少將の日常

【新竹電話】二十五日京都で逝行中不幸墜落殉職せる岡田巳三少將の遺骨は部下として生前多大にしたC〇部隊關係の一將校は同少將不慮の殉職の報を接受して晴夜として馳る

岡田少將は實に典型的職業軍人であつたC〇部隊長として出征誠々たる活動を續て、又今次事變勃にも〇〇部隊長として出動、歷戰の勇將者であつた、而して十三年七月當地に着任され十四年十二月現職〇〇方面に築城社任されたが少將の部下に對する思遣りは實に感的なもので全隊將父の如く敬慕してゐたものだ、日常は寢ても醒めても航空術の進步發展に專念して研鑽されてゐたが臨終は刀劍だけで聽に信用の銃の發光は自動の努力であつた、又一面非常な子煩惱で一粒種の令息は

待望の百キロ放送愈〻近く開始

放送機を內地で組立中

△臺北放送局よりコドモのニュース時間に續のニュース及レコード納豆愛國の歌、納豆小唄を放送す

△臺北市立第一劇場に於て午後二時半より午後九時まで三回興行で納豆愛國、映畫會を無料公開

映畫——カワズの養蠶、苦樂、ニュース、仲はせ國刀、五作新さん、エノケンのびつくり人生

三月一日 滿洲建國八周年記念日

東京市內の祝典行事

【東京二十七日發同盟】來る三月一日の滿洲建國八周年紀念日には日滿中央始め、東京市をはじめ各關係團體共同主催の下に午後六時半から來賓、東京市長、關係團體長等百數十名を網羅して盛大なる紀念祝賀會を開催し、東京市內外に於ける一般官民の祝賀氣分を盛上げる事になつてゐるが、當日は午前十時から靖國神社に參拜、午後二時から日比谷公會堂に於て紀念式を擧行、東京市內各學校生徒の參加を行ひ、午後七時半から日比谷公會堂に於て紀念祝賀會を開催して滿洲國に贈り、午後八時半から日比谷公會堂に於て紀念祝賀會を開催して滿洲國の發展を祈ることになり日滿中央協會、滿洲國協和會、滿洲國大使館、滿洲國留學生會、滿洲國學生會、滿洲國青年聯盟、滿洲國軍人會、滿洲國在鄉軍人會、滿洲國警察協會、滿洲國開拓協會、滿洲國青年團、滿洲國婦人協會、滿洲國興農合作社中央會、滿洲國協和青年團、滿洲國協和會青年部、滿洲國協和會婦人部、滿洲國協和會青年訓練所、滿洲國協和會青年義勇隊、滿洲國協和會青年義勇隊訓練所、滿洲國協和會青年義勇隊訓練所、滿洲國協和會青年義勇隊訓練所

子供の繪本と繪雜誌

（上）その健全性を見分けよ

子供の繪本や繪雜誌については沢山批評されてきたやうですが、未だ市販のものの中には、不健全なものも尠くないやうです

繪本

や繪雜誌は安物なので、内容や印刷に面白くないものがあるといふになるのです、それで肝要なことは價の高低で選ぶことを止めなくてはなりません、たゞも、高價なものだから良い、安いから悪いと一概に決めるべきものではありません、もつと繪本と價について深い關心をもち、健全不健全を見分けるごく常識的な批評をもつていただきたいものです

先づ

「形」についてでありますが、これは第一に正確さが必要です、あらゆるものを貪慾に吸收してゆく子供が不正確なものによつて、その感性の正常な發達を妨げられる事は十分ありうるのですから、正確さがどんなに大切なものであるかがわかります、然し現在の繪本に出てゐるものは、不正確な形が大部分を占めてゐるといつても過言ではなさうです、中でも人間の形の不正確さが一番甚だしいものであります、大體人間を描寫するといふ事は一番むづかしいことで、一人の人間を描出するためには、相當の修練を積まなければ出來ないことです、況んや子供の繪本や繪雜誌に於ける正確といふ事を忘れてはならないのです、それで繪に於ける誇張されない描寫を選ぶことです、次に「形」には「色」が必要であります、

明快

然的に明るさを伴ふものですが、これは、單純化されたものでなくてはなりません、あいまいな表現は必ず子供を惑はさせるものです、但し單純に子供の心をうつ明快さはごま化しのない單純化の中にあるのであつて、表現の不足から來る間の抜けた輪とは區別されねばなりません

漫畫

で、その內容の優劣はさることながら、子供の身辺から題材をとらねばならないやうな點が、いたる所に氾濫してゐる有樣は、全く國辱物です、いい加減の似顏繪が、殘酷などよりもつと本物らしい事が現れてゐるやうに、その事が根本の特性であることを忘れてはならないのです、それで繪に於ける誇張されない描寫を選ぶことです、次に「形」には「色」が必要であります、

明快

然的に明るさを伴ふものですが、これは、單純化されたものでなくてはなりません、あいまいな表現は必ず子供を惑はさせるものです、但し單純に子供の心をうつ明快さはごま化しのない單純化の中にあるのであつて、表現の不足から來る間の抜けた輪とは區別されねばなりません

繪畫

に於ける正確といふ事を忘れてはならないのです、それで繪に於ける誇張されない描寫を選ぶことです、次に「形」には「色」が必要であります、

明快

然的に明るさを伴ふものですが、これは、單純化されたものでなくてはなりません、あいまいな表現は必ず子供を惑はさせるものです、但し單純に子供の心をうつ明快さはごま化しのない單純化の中にあるのであつて、表現の不足から來る間の抜けた輪とは區別されねばなりません

素描

力が必要である訳ですが、現在の新らしい畫家の中にはさういふ人が少なくて、あまりにも人間が單純に取扱はれてゐすぎると思ひます、どれを見ても同じ表情や姿態の子供、骨も肉もない潤つぺらな子供ごまかいふものはいくらか手際上手際上描かれてゐたとしても、病的なものといはなくてはなりません、

又一方

繪畫

に於ける正確といふ事を忘れてはならないのです、それで繪に於ける誇張されない描寫を選ぶことです、次に「形」には「色」が必要であります、

明快

然的に明るさを伴ふものですが、これは、單純化されたものでなくてはなりません、あいまいな表現は必ず子供を惑はさせるものです、但し單純に子供の心をうつ明快さはごま化しのない單純化の中にあるのであつて、表現の不足から來る間の抜けた輪とは區別されねばなりません

素描

力が必要である訳ですが、現在の新らしい畫家の中にはさういふ人が少なくて、あまりにも人間が單純に取扱はれてゐすぎると思ひます、どれを見ても同じ表情や姿態の子供、骨も肉もない潤つぺらな子供ごまかいふものはいくらか手際上手際上描かれてゐたとしても、病的なものといはなくてはなりません、

又一方

繪畫

に於ける正確といふ事を忘れてはならないのです、それで繪に於ける誇張されない描寫を選ぶことです、次に「形」には「色」が必要であります、

明快

然的に明るさを伴ふものですが、これは、單純化されたものでなくてはなりません、あいまいな表現は必ず子供を惑はさせるものです、但し單純に子供の心をうつ明快さはごま化しのない單純化の中にあるのであつて、表現の不足から來る間の抜けた輪とは區別されねばなりません

素描

力が必要である訳ですが、現在の新らしい畫家の中にはさういふ人が少なくて、あまりにも人間が單純に取扱はれてゐすぎると思ひます、どれを見ても同じ表情や姿態の子供、骨も肉もない潤つぺらな子供ごまかいふものはいくらか手際上

又一方

繪畫

に於ける正確といふ事を忘れてはならないのです、それで繪に於ける誇張されない描寫を選ぶことです、次に「形」には「色」が必要であります、

明快

然的に明るさを伴ふものですが、これは、單純化されたものでなくてはなりません、あいまいな表現は必ず子供を惑はさせるものです、但し單純に子供の心をうつ明快さはごま化しのない單純化の中にあるのであつて、表現の不足から來る間の抜けた輪とは區別されねばなりません

素描

力が必要である訳ですが、現在の新らしい畫家の中にはさういふ人が少なくて、あまりにも人間が單純に取扱はれてゐすぎると思ひます、どれを見ても同じ表情や姿態の子供、骨も肉もない潤つぺらな子供ごまかいふものはいくらか手際上

◇降る雪に◇

道芝なる
芳郎に捕獲されて
ほえに種族をさらす
ソ國

連載マンガ

ウナ・トゥ・ウチャン

25）

横井福次郎

或る婦人科醫と職業婦人との會話

（上）

「かあいいテリアですね、結婚つれて歩いてみるうですと」

「本當をいふと、私結婚して五年になりますの」

「よく今まで獨身婦人のやうな顏をしてゐまことね、度々お眼にかかつてはゐたが、聖さんだとは少しも思へませんでしたよ、もつともあなたの仕事も一つの人氣問題ですから知れませんから、女盛は獨身である方が人氣に好いといつたやうに、然し、女盛ほどそんな必要は要りませんでせうがね」

「いいえ、私そんなつもりではございません、たゞ何も結婚婦人だつて斷つて呉く必要もございませんもの、でも、先生ですからみんな申し上げるのですが、かうして結婚五年になつて一日も休まないで働いてゐられるといふのも、私子供がないからでございますわ」

「なんですつて、お子さんがないと淋しくないですか」

「いいえ、反つてうるさくなくて結構ですわ、子供があつたら、到底仕事が出來ません。先生が行きつまつてしまひますもの」

「でも、御主人が未だ働いてゐられれば　そんな心配は要りませんおやないですか」

「數日ですの。主人の體もといつても、それだけぢや氷山にのつてしまひますわ。將來自體の何かに流されて行くやうな運命にならしまひますわ。將來自體の何かに陷はれてしまひます。私達は本當にお互ひ合つて結婚をしました。そして今で最も合つた生活をしてゐますの、だが、御斷をして子供が出來たら發たと思ひます。まるで考へてゐると、水の湧るボートに乘つて海に出てゐるやうなもので、ございますわ。朝から晩まで船底の水をバケツで汲み出し通しで、がつかり疲れてしまふと、水は湧つてくる、一人は漕ぎ一人は水を汲つてくる、一人人造は、結局それを好い解決にならしまひますわ。將來自體の何かに陷はれてしまひます。私達は本當にお互ひ合つて結婚をしました。そして今で最も合つた生活をしてゐますの、だが、御斷をして子供が出來たら發たと思ひます。まるで考へてゐると、水の湧るボートに乘つて海に出てゐるやうなもので、ございますわ。朝から晩まで船底の水をバケツで汲み出し通しで、がつかり疲れてしまふと、水は湧つてくる、一人は漕ぎ一人は水を汲つてくる、一人人造は、結局それを好い解決にならしまひますわ。將來自體の何かに陷はれてしまひます。私達は本當にお互ひ合つて結婚をしました。そして今で最も合つた生活をしてゐますの、だが、御斷をして子供が出來たら發たと思ひます。まるで考へてゐると、水の湧るボートに乘つて海に出てゐるやうなもので、ございますわ。朝から晩まで船底の水をバケツで汲み出し通しで、がつかり疲れてしまふと、水は湧つてくる、一人は漕ぎ一人は水を汲つてくる、一人人造は、結局それを好い解決にならしまひますわ。將來自體の何かに陷はれてしまひます。私達は本當にお互ひ合つて結婚をしました。そして

枯木に花が咲いた樣だ

丸山　石雄（六十五歲）

貴店の回春藥「キング・オブ・キングス」が六十の坂を越した此の老軀をまるで枯木に花が咲いた樣に感覺的に回春させて呉れる强效には驚嘆の外はありません、只今は永い間苦んだことも回復し何事不自由無くなつて樂しく其の日〳〵を過して居ります、此れも偏へに貴店の御蔭だと感謝に堪へません、前の分は全部服み終りましたから十圓分大枚を至急送つて下さい代金は小爲替にて同封致します。

此の體に春が來るとは

武藤　鑒三（六十二才）

若い時には人一倍勞力を行使したし、又稼ぎ方が貧へ乏年でもあるから、今更ながら言へた經濟ではありませんが、今まで何んともなかつたのが近頃急に無力になつたので心配のあまり、貴店の精力劑「キング・オブ・キングス」を注文服用した次第です然るに注文した五圓分を半分も服まないうちに著しい此の體に再び春が來ようとは全く夢か現かと驚喜します。此んな强い效能のある藥は到底他人共も此れからは若い者に與へる取る秘訣ことはないと自信が付きました、友人と共同注文の二人分だてから五圓分二組五圓代金引換にて發送願ます。

此の老いぼれた體が

高橋　清一（六十八歲）

年が七十に近い精力の全く衰へた體で若返りたいと思ふのは無理でしようが當に精力旺盛であつた時代を追憶する感傷に、もう一度人生の快樂を取りもどし得ればと、注文したのが貴店の回春藥「キング・オブ・キングス」でした、しかしかに好い藥であつて此の老いぼれた體が若い時のようなことにはなれまいと、半ばあきらめて服りました、處が藥を服んだ後の興奮感と精力には實に驚しかつたのです、五回分中既に參回服みました。

若返つた四老人の嬉い便り

異口同音の告白文新發表

どうして效くか

「キング・オブ・キングス」の複雜微妙なる無限藥效に就て述べて見ると、「キングス」は現今國際醫界の第一人者である日、馬醫學博士初め數名先生が人體の生殖生理作用を解剖的に多年間實驗研究の結果發見創製せる精力的回春藥にて本劑を服用せば人體の諸機關中、一番重要機能要件の銳敏な腦丸內生殖腺（睾丸）に直接作用强烈刺戟を與へて、ホルモンの內分泌作用を促進せしめ身體諸臟の活潑な運動を促す、從つて早老、老衰は除去せられ回春の目的を達する此の源動力とした回春藥分は云ふまでもなく健全な性慾をもたらす。かくして生殖腺內分泌作用强盛、性慾旺盛、精液增加活潑、回春と無限藥效はいかなる性的無能者にも根本から若返りの目的に導ぎしめる

服んだ後の快氣分

ものは試し「食ほず腹の上に認めた、最勝劑二十分「キング・オブ・キングス」を服めば心身爽快、元氣激刺、正に絶倫の國に遊ぶが如く絕妙の快感の內にねむれること疑ひなし、あさやかた若い身を以て青春的氣分を味ひ得るの上無力な此の源動力を云ふまでもなく健全な性慾をもたらす。秋風爽快の候ある老年も一日も早く晴朗生活より光明生活に轉向すべし。

御注文は即刻に

本回春强精藥「キングス」は全國各有名藥店では取扱つてありますが若し品切にて御買入不可能な場合は左記代理店本部に御申込或は小爲替、又は代金引換にて御注文下されば至急發送に盡力致しますが、送料は全國四十五錢ですが十五錢だけは御加算願ます。

藥價
小瓶（一〇〇粒入）一圓
中瓶（二八〇粒入）五圓
大瓶（六〇〇粒入）十圓

東京府下品川町北品川一丁目一番地
總代理店
合名會社　春泉堂

早老無力を憂ふ勿れ！

青春體に瞬時還元の新發見完成さる

一讀する者を微苦笑させる

若返つた四老人の嬉い便り

異口同音の告白文新發表

どうして效くか

「キング・オブ・キングス」の複雜微妙なる無限藥效に就て述べて見ると、「キングス」は現今國際醫界の第一人者である日、馬醫學博士初め數名先生が人體の生殖生理作用を解剖的に多年間實驗研究の結果發見創製せる精力的回春藥にて本劑を服用せば人體の諸機關中、一番重要機能要件の銳敏な腦丸內生殖腺（睾丸）に直接作用强烈刺戟を與へて、ホルモンの內分泌作用を促進せしめ身體諸臟の活潑な運動を促す、從つて早老、老衰は除去せられ回春の目的を達する此の源動力とした回春藥分は云ふまでもなく健全な性慾をもたらす。かくして生殖腺內分泌作用强盛、性慾旺盛、精液增加活潑、回春と無限藥效はいかなる性的無能者にも根本から若返りの目的に導ぎしめる

服んだ後の快氣分

ものは試し「食ほず腹の上に認めた、最勝劑二十分「キング・オブ・キングス」を服めば心身爽快、元氣激刺、正に絶倫の國に遊ぶが如く絕妙の快感の內にねむれること疑ひなし、あさやかた若い身を以て青春的氣分を味ひ得るの上無力な此の源動力を云ふまでもなく健全な性慾をもたらす。秋風爽快の候ある老年も一日も早く晴朗生活より光明生活に轉向すべし。

御注文は即刻に

本回春强精藥「キングス」は全國各有名藥店では取扱つてありますが若し品切にて御買入不可能な場合は左記代理店本部に御申込或は小爲替、又は代金引換にて御注文下されば至急發送に盡力致しますが、送料は全國四十五錢ですが十五錢だけは御加算願ます。

藥價
小瓶（一〇〇粒入）一圓
中瓶（二八〇粒入）五圓
大瓶（六〇〇粒入）十圓

東京府下品川町北品川一丁目一番地
總代理店
合名會社　春泉堂

早老無力を憂ふ勿れ！

青春體に瞬時還元の新發見完成さる

一回五粒にて滿望通りさるる宿

スグンキ・ブオ・グンキ

弱の性惱は易容決解すて

ムーレクトーレ

高い氣品

強い健康肌

グリコ
ゲンキデ
ユキ
ガッセン

虎
ホームに眞珠の効用を活かして治す老舗傳來の眼科光明藥
藥價一〇〇ニ九〇錢
京都大橋西一京極二四六　山本治兵衛

下劑
日本ハイキングコース
發賣所　北浜郵便局前二丁一円
大阪日新製藥株式會社

小ジワを取るタッター一ツの方法！
鏡を見る度にエクボの種だつた澤山の小ジワがいつの間にか消えたばかりでなく肌の色艶が良くなつてシミやソバカスまでも無くなつた樂しい驚き……それはポントリオ御愛用の方のみが知る「よろこびです
シワ取り專門
ポントリオ
★百貨店化粧品部店賣店ニテリ
¥3.80 ¥6.00
御年賀のお方樣も一週二回の御使用にて完全にとゝのひます
（使用見本進呈）
（郵券十錢封入）
京都府綴喜郡八幡町
中央化學工業株式會社
販賣元　大阪　花生堂

判り易い
競爭馬の觀方
發賣所　臺灣日日新報社商事課
同各支局
一冊一、一〇〇
送、一〇〇

齒磨に強力効果の
半原の仁丹
のみのコバタ
カモス齒磨
タバコのみでスモカを知らぬとはモグラちや

強力リベール
佳秀一蕃性アミド製劑
淋疾
純敏なる殺菌力を有し內服後尿は消毒し數日にて殺菌・止痛・消炎の治療効果を發揮す
一圓、五圓、十圓
各藥店にあり
大阪　竹村製藥所

1家に1個常備の
胃腸・強生ピルツ劑
能食
能便
能眠
強健
ミクローゼ
HOSHI MICROSE ミクローゼ
ミクローゼは、酵母以上に生存力が强靭で、消化酵素を多量に産生する日本固有のピルツ（有効菌）と各種藥養素とを含む胃腸强生劑であります、食慾を旺盛にし、藥養を增進し、正確・自然な便通をもたらします。
醫學博士　彥島昌次郎先生創製
一ケ月分・三六〇錢　一圓五〇錢
ミクローゼ
併用へよ家に
この一浴！芯から温め健康を增進する
家庭温泉
冬
ホシヒポップ
【全國藥店にあり】
東京　五反田
星製藥株式會社
全國有名藥店に有り

原件破損

馬に乘る猿

(88)

石川達三作

伊東顯畫

雨と風（五）

非野醫務所が鰯を食つて一面所へ戻ると、タイピストが彼に言つた。

「あのね、工場から電話がありました」

「誰だ、社長かな？」

「ええ、さうらしいわ。あと、電話をかけて下さいつて」

「ふん、さう。ではかけて見て下さい」

彼は非野の方へ電話をかけた。しかし社長は電話口には出て來なかつた。取つぎの者の言葉で、夕方場の方へ非野醫務所に來てもらひたいといふ話であつた。

竹下製革はちやうど試驗のまへに立つて、職工の總辭職の瀕死を見てゐるところであつた。彼の關心さは實に容易ならざるものであつた。

△

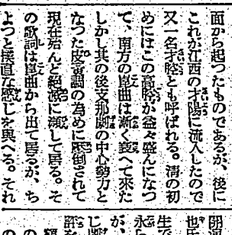
次は傷害中心主義である。傷者本位に傾くのは、歐羅巴と支那側を通じて共通的な現象である。文學的、藝術的な分子よりも、娛樂的な分子によつて觀客を惹付ける民衆觀には、どうしても傷者が主要な引力となるのは是非もない。例へば「新選組」或は「忠臣藏」の如きである。

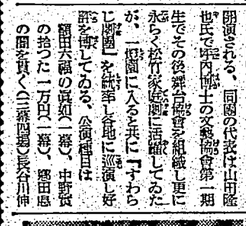
△

合同の演劇プランに關係の「すわらじ劇團」が三月一日から榮座で開演の筈（寫眞は長屋喜劇合同一場面）

すわらじ劇團

三月二日から榮座で開演





今週の映画

北辰一刀流

廿九日から芳乃館

三日後場の演出、脚色は岡田の撮影出演者は福田、北三郎、葛城千、荒子郎、浜島照二郎、葛城千、荒上し子の他一般。北辰一刀流を指導する町道場の主人公高ふと、剛はだはよいが、千葉文太は世才にうとく金に赤貧洗ふが如く、明日の米にも困つて居た。生れつきの正直と酒好きのため笹に だまされ

（金龍は「三國無雙」における朝比奈の關取り）

二つの交流

歌舞伎と支那劇の研究（一四）

王昶雄

「さあの」

「児玉君はまだ社に居らんかしら居たら取り消こさが、ちよつと電話をかけて呉まそうかね」

「もう大抵でよ」

と言つた非野はすぐに電話をかけた。

児玉はもうとうに帰つたあとであつた。雨衣所の電話はいくらベルを鳴つても誰も出て來なかつた。

「児玉君の自宅わかつてゐますか」

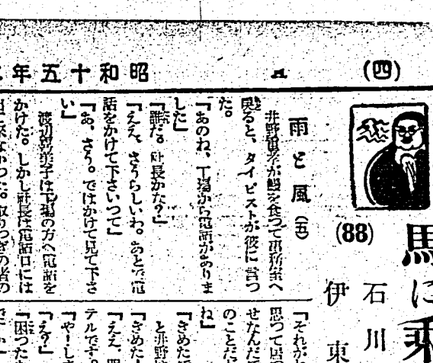
「ええわかつてゐます」

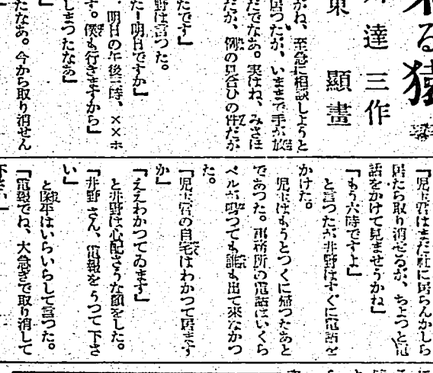
と非野は心配そうな顔をした。

「非野さん、電報をうつて下さい」

と課長はいらいらして言つた。

「電報でね、大急ぎで取り消して下さい」





（昭和十五年二月十九日（水曜日）　第一万四千三百五十四號　臺灣日日新報　一A　（一）
（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木　寧
臺北市北門町壹丁目卅番地
社報新日日報臺　所行發
電話　編輯局　代表五〇二番　營業局　五〇一番
臺北郵便局區內特別配達　一ヶ月金貳圓五拾錢
臺北郵便局區內一ヶ月金貳圓五拾錢

社說

"事變處理"の持つ眞意義

的外れの希望は危險である

一

この頃の政界の空氣や特に議會での言論等を見ると、とかく我方に於て事變處理を急ぐかの印象を與へてゐる。"事變"とは言はば戰爭の意味であり、事變を早く處理せよとの主張は日支間の戰爭を早く解決へ導き兩國間の紛爭に終止符を打たせよとの主張に外ならぬのである。一體ほんもので、何人も其の意味における事變處理を急望しない者は無いのであるが、然し反面に於て敵手相手の問題解決は如何にしてゐるのか。軍事費負擔長たる所以右は抗日戰を止めてゐるか如何。相手のあるのが事變であるとするなら、その相手が參つたといふか、事變消滅したのでも無い限り、戰爭停止又は事變に對する終止符的の解決はできないではないか。言葉は此の點に及んで政治家や一部世間の考が餘り事變處理に的外れの望みを掛け過ぎはしないかを疑ひ且つ憚れざるを得ない。

二

事變の處理を急ぐ有力な理由の一として、この日支戰爭下に喘ぐ支那四億民衆の苦痛が擧げられてゐる。それは眞實、昂るに忍びない問題のものがある。東洋的に美の觀點からすると一日も早く救ひの手を伸べねばならぬ事を思はしめる。さり乍ら、支那の民衆は、言から斯ういふ觀點とそれより來る當面とには何れかといふと慣れて居り例で考へる程に新鮮には感じてゐないかも知れない。それは現に有力として、今次の支那事變が日支間は勿論、廣東に於ても漢口攻略の暁からと

總督府十五年度豫算案
——その綱要解說（二）——

歲入豫算內容

次に歲入豫算の內容につき見れば次の如くである

歲入經常部

第一款租稅

租稅の本年度豫定額は四千百六万九千九百十三円で前年度豫定額に比べ七百六十四万三千五百十九円の增加である。今各項に就き本年度豫定額及前年度豫定額に比較しての增減を示せば次の如くである

一、所得稅

本年度豫定額は其の第一種所得稅に係るものを昭和十五年度調查額にその儘增加するの外、第二種所得稅に於て俸給增加の影響あるべきを見込み、第三種所得稅に於ては一二三三万円を增加してゐる、即ち綜合計上所得稅は（減收見込）

	本年度豫定額	前年度豫定額（增▲減）
所得稅	一五、八五四、三五三	一五、三六三、三三三
第一種	七、五八二、一三三	七、三三三、三三三
第二種	二、一三三、三三三	二、一三三、三三三
第三種	七、一三三、一三三	六、九六六、六六六

二、配當稅

これは前稅の配當所得に對し配當額を基礎として徵收するが為本年度に於ける配當見込額が多きに過ぎたものである

三、特別法人稅　三、〇六四円（減五万）

之も前稅で新に法人組合の如き金額に對して徵收するもので、本年度豫定額を其儘を基礎として計上せるもの

四、地租　九、六二四、四〇〇円

本年度豫定額は昭和十四年一月一日現在を基礎としてこれに增減百分の一を加減したものだが十四年度に比し一万二千百六十九円の減少となつてゐる（有地地の減少で）

五、家屋稅　一二、三二五、九四〇円

期年度豫定額に比しては地租額の減少で二万七千六百七十二円を減少してゐる

六、營業稅　三、三二三、三三三円

期年度に比し、營業收益額增加の為七千四万五千九百六十八円を增加

七、資本利子稅　三、二三三、三三三円

本年度豫定額は其の第一種所得稅に於ける配當見込額の一二万五千円内當用貸一千円以内）

八、法人資本稅　三、三三三、三三三円

本年度豫定額は昭和十年中相續開始の相續財產價額を基礎として課稅し之に年賦延納による利子收額を加算した額によつたもので、期年に比し二万五千九百六十七円を增加してゐる、この增加は本年度に於て收入すべき年賦延納見込額が多きに過ぎたものである

九、相續稅　三、三二六円

本年度豫定額は昭和十年中相續開始の相續財產價額を基礎として課稅し之に年賦延納による利子收額を加算した額によつたもので、期年に比し二万五千九百六十七円を增加してゐる、この增加は本年度に於て收入すべき年賦延納見込額が多きに過ぎるものである

第二款官業收入

官業收入豫定額は其の第一種所得稅に係るものを昭和十五年度調查額にその儘增加するの外、第二種所得稅に於ては俸給增加の影響あるべきを見込み、第三種所得稅に於ては一二三三万円を增加してゐる、即ち綜合計上所得稅は（減收見込）

	本年度豫定額	前年度豫定額（增▲減）
所得稅	一五、八五四、三五三	一五、三六三、三三三
第一種	七、五八二、一三三	七、三三三、三三三
第二種	二、一三三、三三三	二、一三三、三三三
第三種	七、一三三、一三三	六、九六六、六六六

二、配當稅

これは前稅の配當所得に對し配當額を基礎として徵收するが為本年度に於ける配當見込額が多きに過ぎたものである

三、特別法人稅　三、〇六四円（減五万）

之も前稅で新に法人組合の如き金額に對して徵收するもので、本年度豫定額を其儘を基礎として計上せるもの

四、地租　九、六二四、四〇〇円

本年度豫定額は昭和十四年一月一日現在を基礎としてこれに增減百分の一を加減したものだが十四年度に比し一万二千百六十九円の減少となつてゐる（有地地の減少で）

五、家屋稅　一二、三二五、九四〇円

期年度豫定額に比しては地租額の減少で二万七千六百七十二円を減少してゐる

六、營業稅　三、三二三、三三三円

期年度に比し、營業收益額增加の為七千四万五千九百六十八円を增加

七、資本利子稅　三、二三三、三三三円

本年度

牡丹崩れず (6)

（第十八回）

作　竹田敏彦
畫　岩田專太郎

春の影 (二)

那子が、渡谷大山の自宅へ帰ってきたのは、夕方の七時頃だった。

那子は、もう自分で夕飯の仕度をして、傍に待つてゐた。

「それぢや、もちせいくしたわね」

那子は、階段で不断着に着替へながら、最後の試験を終つた様を物語るやうに晴ひながら、茶の間へ出てきて、傍台の前に坐つた。

「もうこれからは、あんなお稽古もしなくちや、勉強すれば大抵は分られ、何処でも人様に見られてもいやうに、少しは嗜らしく、お花事もしなくちやね」

「あら、いやなお世辞……」

那子は、俯くなりながら、母親を睨んだが、

「私、お世辞に出たいの、これまでお世辞にばかり働いて頂いたでせう。これから私が働いて

お世辞に少しでも、薬をしていただからと思ひます」

「まあ、そんな僻計な心配をしてゐるの」

那子は、笑つて母の顔を睨き込んだが、その眼は、いぢらしさに潤んでゐた。

母は、涙ぐんで、甘へるやうに世辞を見た。那子も、急に明るくなる雰囲気を感じた。

「さあく、いいものを買つてきただ……」

急に思出して、母を促すと、風呂敷包を立つて盛の中から、風呂敷包を

「お世辞でも、嬉しいわ。これまでお世辞にばかり働いて頂いたでせう。これから私が働いて

「醫業婦人は、お世辞一人で溜山……お母さんの楽しみは、あんたに月給を助けてもらふより、早くいい婿さんを探しあてて、立派な婚礼をしたいこと。これまでだつて、お母さんはどんな苦労はしても、あんたをお嫁さらしく、婚礼にしてげることが何よりの楽しみだつたんですもの判つでる」

「でも……」

母は、ほろりと眼を伏せたが

「お世辞、私、いつまでも、お世辞と二人だけで、愉しく暮して行きたい気ぴまへの」

「お世辞うつて、そんな気持のしないこともないけど……それではお世辞を安心出来ないの。お世辞は一人につてゐて、あんたさへ幸福になつてくれたら、それを睨めてゐるだけで満山なの」

「あら、お世辞にそんな風に言はれると、私なは恥ずくなりますわ」

「今日、醫院へ出入の製薬屋さんから、あんたも一度とつてきたのよ」

那子は自地の医物を取出すと、風呂の光にかざしながら、

「ほらね、此の顕微鏡の様入りよ染め上げたらきつと、立派なものになると思ふの。地位は何んなのが好き？」

「あらまあ、醫院……」

那子も、うつとりと眼の入つたが、直ぐ心配らしく、

「でもお世辞、何だか勿体ないと思ひますわ。大丈夫？」

「ほつほゝ、そんな心配は、あんたがしないだつていの」

那子は、母親の肩を揉むやうに抱いて、につこり微笑してきた。

「これも、お世辞入りのお仕度よね、どんな話がかつてきても、眼をかがけてしてあるから大丈夫。あんたはそんな心配しないで、お世辞らしく、ちやんとしてゐればいいの、判つでる」

「さうで、でも……」

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

猶太人學者の對獨智能參戰

【エルサレム發同盟】近東方面の情勢が相當緊迫化して來たと傳へられる折柄、聖地エルサレムにはドイツ壓迫の魔手をこめて英佛援助のため、日々その方法發見に苦心を重ねつつある一隅の人々がある、彼等はナチスを氷山殲滅の仇と恨むユダヤ人の化学者達で、中には現実にドイツを追放されて來たドイツ系ユダヤ人も混つてゐる彼等は前大戰中アセトンを發明して國を大戰に導いた猶太系の大立物シャイム・ワイズマン教授の指導を仰ぎ、何か軍事上に直接間接に役立つ發明を完成して、英佛軍に寄與しやうといふのである、一團中には當てドイツ醫薬省の軍需化学部に勤務したた

（第三種郵便物認可）　昭和十五年二月二十九日（木曜日）　臺灣日日新報　第一万四千三百五十四號　（五）

砂金！東勢に飛火

大甲溪上流一帶を有望とし
試掘班勇躍して入山

【台中電話】【豫報】トロック附近一帶の砂金發見に東京資本の活動頻りだ消えやらぬ矢先今度も東勢郡下明治澁井附近に學理的に頗る根據ある砂金層の發掘に鋒が向けられ總督府より出張の地質調査三名を随へ廿八日來中、用意を結間後藤町目的地に向け入山したが當初場はシカヤク附近から有望で同地點はタヌキリ溪と澁中合せであり一行は右附近一帶の地質にタビト平岩山ピヤナン溪とで試掘鑛の入山を進める豫定である本試掘鑛の入山と共に相當數は一般として黄金の發掘を化と各國民の活躍をかけられる成果に多大の期待をかけられる

宜蘭街協議會
平穩裡に終了

【宜蘭電話】宜蘭街協議會第二日目は二十八日午前十時から開會、直に第二讀會に移り

情願、中山、澳、高敏、張廿、陳門林汗等の諸氏から熱心な質問が出りこれが對答あつて正午第一讀會を終り引續き第二讀會に入り全會一致を以て原案を可決した

斷平、闇取引を一掃
臺中州で米穀配給組合結成

【台中電話】台中州にては現下の米穀需給に鑑み米穀の增加と其の配給を圓滑ならしめる爲米穀配給組合を組織する爲め昭和參年の臨時會は二十九日午前十時から開會し其の組織に關する件を議題として提出する筈であるが右配給組合の組織は從來の商取引を絶對禁止する爲配給組合に於て生産者から直接米穀を公定相場により買入米穀關業組合又は關業會社を經て關業業者に一定割當に掲かせ消費者の手に渡す仕組みになつてゐる點と一切の命令權を持つ知事の命令に依らなければ勿論かせぬことが非常な强味であり、實施は業組合其他に比較的メンバーも少數であるから實施は容易であらう

節米の座談會
花蓮港廳下で主婦を中心に開催

花蓮港廳下では今回總督府の方針に基き廳當局に於ける節米運動の一環として廿五日午後二時より同廳樓上に於て廳下各地の主婦を中心とする節米座談會を開催し廳下一片の合理的節米に關する意見交換を爲すと共に一般家庭に於ける節米の實行方法を研究することになり又一方には主婦の意見を徴し之を參考として廳當局に於ても適當の節米方法を講ずる筈で當日は廳下各地の主婦約百名を招待し午後二時より廳會議室に於て開會し廳長、警察課長、學務課長、經濟課長、警察課長、警察課長、警察

乙女の旅より
子供の國へ

（八）

謝冰心作
倉石武四郎譯

懐しい弟たちへ——

ボストンの秋は、來る日も來る日も雨降りつづきで、到底晴れさうにもありません。窓硝子——赤いのも、黄色いのも——皆に殺ってしまうと、しっとりと濡れています。潮水はあまり寄せません、でも一日に一遍はあの長い靜かな路を歩いて、ひとりがきしつつ、餘にあたる雨の音を聞きながら、時々は自分でも可笑しくなります。雨の日も、風の日もひとりで行つたり來たり一體どうする氣だらうと。潮水が來ましても、岸辺の石も、齒の根もとも、ぐつしより濕つて、腰をおす所がありません。しかたなしに、しばらく立ちどまつて、艇たちにあるたりを眺めます。潮水の水は綺麗で、岸をとりまく木々も綺麗ひそめ、潮水の大きさも足かたらず、一面神秘的な氣分になります。

帰つて來ると、もう日暮れです。緑色のカーテンをおして、點つけ支那の燈や敷物を飾んだり、圍いたばかりの屏風の附録を見たりしてゐますと、つい飽きまして、この頃が海外にゐるのだといふことも忘れてしまひます。ふと戸口を叩く音を聞いて、つい支那語で「請進」と云つて振り向くと、まあ金髪の背の高い女の子さんが、ニコニコ笑つて扉の下に立つてゐるんですもの。あわてて私は何時も窓を閉められた儘に、笑ひながら戸口をつくのです。

北京はどんなでせう。支那は一體どうなりましたか。どうして支那にゐる時からか心配でなかつたのでせう——この間の朝、潮水の石の所でワーヅワースの詩を讀みました「艇にて見知らぬ人を」といふ題で。

艇こそも、大空を飛ぶ、見知らぬ人にだれば懐りき、ああイングランド、我に問りしたが愛のいかばかりなりしか。

この詩を讀んで、ハッと祝つた若き婦もしましたが、同時に涙が一ぱいになりました。

潮水から帰つて來ますと、遥かの屋根の煙突から煙もと、大空の星を眺めるばかりきめいてゐますが、私を感めてくれさうなものはありません。

北京の町は、今頃もやうど、雨や雪を被つた黄褐の高い風景を、冷たくて寒い時分ですね。私はとても耐らなくなりまうな、家にゐたい時、火どもしどころ、ふと目を覚して、秋風の音にまじつてあの声を聞いた時、うたのですが、今日ふと思ひ出したのです。こちらでは梅林や雪を見る事はしませんが、雨まじりの風がなくてはいてゐます。人と生れて出逢なしには済みませんだのに、何故別離はやる淋しいものでせう。何とか慰めてくださいませんか？　一日に一度つつ、艇を待つつとしたら幾ら見たらあの知れないさうく。此の疲れ道でだつたあの懐しいひとときをこらへたのは、實のギヤリした艇をとけて。アッエラントンのおかげにカンダスを立ててゐた知りあひの豊たちのたのしい生活をできるだけ樂しんでくださいね。

菊の花が町へ出る頃になりますと、またお父様がお仁しいのね。今年はどれほどお福になりましたの？　あの柳の上には外がありたけです。まだ淡きません。淡つほみです。希望です、とても樂しみなんですよ。

もうすぐお父様の誕生です、アメリカのお嬢さんはともお化粧が好きで、夜はまだ起別です。最初のベルが鳴りますと、急いで着物を着かへたり、白粉をつけたりてんでに飾りたてて、毎日のお夕飯のテーブルはとても華手なんです。私はいつか化粧の練習の樂しみのロもと、樂しみのまなざしの敗を訳して答けたら、あつちからも、こつちからも笑つてきてじつと聞いてゐたから思ふと、皆で顔を見合はせてワハハと笑ひました。

もうこれでおしまひ、ただ「お大切」にといふ二語をお互ひにしつかり守りまうね。

——心より——

一九三年十月二十四日夜ボストン・ビー・ホールにて

◇

もしお支へなければ、この手紙を「小さいお友だちのみなさま」にも見せてあげてください。途中のお便りが整理中ですが、二三日くらゐでは書きあげられさうもありません。これで發送ふさがせていただきませうか「無いよりはまだ優し」といふことがありますから、さやうなら

謝冰心

一幕になりさう

▲基紙に小説をかいてゐる倉田國士のところへは、讀者から一杯手紙が舞ひこむ、或る奥さんがその手紙を倉田國士に讀んで發理するのであるが、このごろの讀者、殊に女の讀者のこゝろの變遷がみんな結婚問題のことで「先生、あたしのとし頃はいつ位の男性がいいでせうかとか、その性の合理的な解釈を教へて下さいとか奥さんにそれを發理してもらひたい事ばかりで、この手紙の山が崩りました。同時に、人が善の心を失はぬかぎり秋風とて、恐をそそるものでないといふことを感りました。その時にはあなたにお話してなかつたのですが、今日ふと思ひ出したのです。こちらでは梅林や雪を見る事はしませんが、雨まじりの風がなくてはいてゐます。人と生れて出逢なしには済みませんだのに、何故別離はやる淋しいものでせう。何とか慰めてくださいませんか？　一日に一度つつ、艇を待つつとしたら幾ら見たらあの知れないさうく。此の疲れ道でだつたあの懐しいひとときをこらへたのは、實のギヤリした艇をとけて。アッエラントンのおかげにカンダスを立ててゐた知りあひの豊たちのたのしい生活をできるだけ樂しんでくださいね。

菊の花が町へ出る頃になりますと、またお父様がお仁しいのね。今年はどれほどお福になりましたの？　あの柳の上には外がありたけです。まだ淡きません。淡つほみです。希望です、とても樂しみなんですよ。

もうすぐお父様の誕生です、アメリカのお嬢さんはともお化粧が好きで、夜はまだ起別です。最初のベルが鳴りますと、急いで着物を着かへたり、白粉をつけたりてんでに飾りたてて、毎日のお夕飯のテーブルはとても華手なんです。私はいつか化粧の練習の樂しみのロもと、樂しみのまなざしの敗を訳して答けたら、あつちからも、こつちからも笑つてきてじつと聞いてゐたから思ふと、皆で顔を見合はせてワハハと笑ひました。

もうこれでおしまひ、ただ「お大切」にといふ二語をお互ひにしつかり守りまうね。

——心より——

一九三年十月二十四日夜ボストン・ビー・ホールにて

◇

もしお支へなければ、この手紙を「小さいお友だちのみなさま」にも見せてあげてください。途中のお便りが整理中ですが、二三日くらゐでは書きあげられさうもありません。これで發送ふさがせていただきませうか「無いよりはまだ優し」といふことがありますから、さやうなら

謝冰心

午後、植物園にて

境　淳

觀覧時間は當いね。猫の額にほの日も雨降りつづきで、到底晴れさうにもありません。窓硝子——赤いのも、黄色いのも——皆に殺ってしまうと、しっとりと濡れています。潮水はあまり寄せません、でも一日に一度はあの長い靜かな路を歩いて、ひとりがきしつつ、餘にあたる雨の音を聞きながら、時々は自分でも可笑しくなります。雨の日も、風の日もひとりで行つたり來たり一體どうする氣だらうと。潮水が來ましても、岸辺の石も、齒の根もとも、ぐつしより濕つて、腰をおす所がありません。しかたなしに、しばらく立ちどまつて、艇たちにあるたりを眺めます。潮水の水は綺麗で、岸をとりまく木々も綺麗ひそめ、潮水の大きさも足かたらず、一面神秘的な氣分になります。

帰つて來ると、もう日暮れです。緑色のカーテンをおして、點つけ支那の燈や敷物を飾んだり、圍いたばかりの屏風の附録を見たりしてゐますと、つい飽きまして、この頃が海外にゐるのだといふことも忘れてしまひます。ふと戸口を叩く音を聞いて、つい支那語で「請進」と云つて振り向くと、まあ金髪の背の高い女の子さんが、ニコニコ笑つて扉の下に立つてゐるんですもの。あわてて私は何時も窓を閉められた儘に、笑ひながら戸口をつくのです。

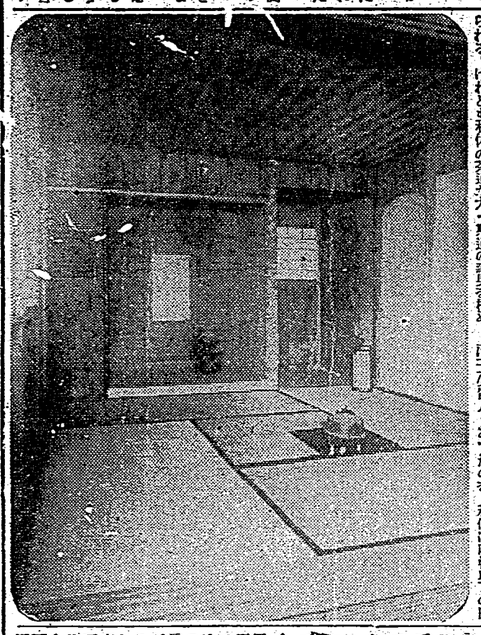
北京はどんなでせう。支那は一體どうなりましたか。どうして支那にゐる時からか心配でなかつたのでせう——この間の朝、潮水の石の所でワーヅワースの詩を讀みました「艇にて見知らぬ人を」といふ題で。

艇こそも、大空を飛ぶ、見知らぬ人にだれば懐りき、ああイングランド、我に問りしたが愛のいかばかりなりしか。

この詩を讀んで、ハッと祝つた若き婦もしましたが、同時に涙が一ぱいになりました。

潮水から帰つて來ますと、遥かの屋根の煙突から煙もと、大空の星を眺めるばかりきめいてゐますが、私を感めてくれさうなものはありません。

北京の町は、今頃もやうど、雨や雪を被つた黄褐の高い風景を、冷たくて寒い時分ですね。私はとても耐らなくなりまうな、家にゐたい時、火どもしどころ、ふと目を覚して、秋風の音にまじつてあの声を聞いた時、う

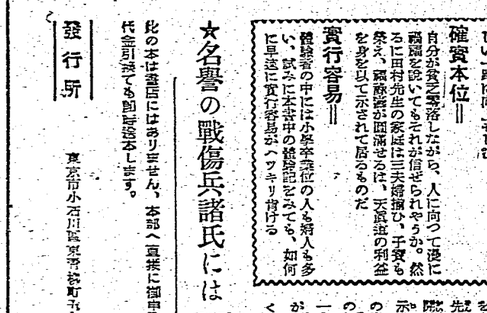


茶室の話

（上）

川口雪舟

茶室といへば所謂茶人通人粋人と呼ばれるある特殊の階級の專有物のみの如く考へる如くに思はれ勝ちであるが、數百圓の數千圓の豪華建築の明朗な感じの二疊敷すらあるものが多く諸所に現されてゐる由緒ある茶室には、かすく〳〵の傳説もつたりの茶室の數かしい日本趣味の頭がここに存在するのを見逃すわけにはならぬ。この點先ず今から凡そ四百數十年前、足利第八代目の將軍、一休和尚に從ひ慈道仁斗庵を營し、茶室一號の嚆矢とも稱した人で、その後百子の根元、書院飾りの法則を定めた。更に秋開に至つては、四疊半の茶室が考案され、その時代の大小名之間の、四民に至るまで、風雅趣味を增好するやうになつたのである。珠光の死後、八、九十年を經て、千利休が出て、秀吉、北政所に師事し、あつたのを、利休は四疊半以下の床



は木造建築の骨組の框を用ひ、にじり口をつけたのである。

茶室の起りは、何から來てゐるかといふと、これは、茶室——十八疊の部から初められたものであるこれが轉じて、手前をするうちに四疊半だ、四疊半といふものが出來、更に利休によつて、三疊以下の小間が定められたのである。

現在には、かうした茶室を住居の一部につけ加へて、茶の手前をされてゐる方が多いが、正式の茶室といふのは、主家から離れて建てられてゐるのが本當である。先づ本式の茶室としては、露地を外露路といひつて、露地までを外露路といひ、この露地の接折戸を入つて、中を內露路といふ。ここを入つて、蹲踞（つくばひ）があり、飛石を傳つて行つて、茶室があり、次屋があつて、初めて、本當の茶室といふことが出來る。

◆茶室國の寶（大田正次郎）

軍人になつて驅をするにも、政治家や實業家になるにも、主婦となつて仕事をするにも、先づ物がなければどうにもならない。正に物質の中心となる「茶室」と、茶室のもとになる「茶道」とは、茶室國ではどうなつてゐるか、それを年少女同志相人で平易にわかりやすく解說し、不足の補ひ、初心の茶の湯の入門書として、きはめて有益な書物である。田邊知周氏著、定價一圓、（振替東京一六五六番）東京市芝區愛宕町二丁目一番地、日本放送協會出版部發行。

批評と紹介

豫算案其他の議案

臺灣視察團一行

代表五氏來臺の挨拶

心身苦脫　神の力と人の力

公爵　一條實孝閣下　題字
（貴行發線記念四十五）

天眞道々主
日本靈學會長
田村靈祥先生著

四六判三百餘頁
紙裝美本
口絵と寫眞多數
圓一圓五十錢

迷信打破——
那教育制を排除し、淡泊を祓り、明るく正しい道に向上せむ

確實本位——
自分が實驗實行したから、人に向つて强に斷言をするのだ。然るに田村先生の家は三代靈媒ひ、千餘も祭えた、靈祭が國滿せるは、天眞道の利益を身を以て示されて居るものだ

實行容易——
體驗者の中には小學卒業位の人も有人も多い、試みに本書中の體驗記をみても、如何に卒業に實行容易が、ハッキリ判ける

★名譽の戰傷兵諸氏には

此の本は著者には寄りません、本部へ直接に御申込下さい（送料不要）代金引換でも御送呈します。

發行所　東京市小石川區表町二丁目一番地　天眞道本部

不思議な樣に……
金が授かる
病が全快へ
運が開ける

一円五十錢の金が大きく活きる

本を讀む丈でそんな事が……といふ人ほど實地感心するから妙です！

世の中には　明れ悩を折り戀ら働いても、貧乏に遂れ病魔を被つて何をしても不運つづきで悩まれている人が多い。自暴自棄なる、病氣が起因いで悩んでゐる人がある。何故にかうも人間にいとあせつて一生懸命道を立てゝすれば、王道に通じ、人の力が神の力となる。金に天下の廻りもの、運は循環するもの、病氣に災害の廻り合せもいものであるから、人の力が神の力にたれば、小鳥が籠の戸を明ける事を見て飛出す樣に、不運の廻合せも、人間以上の力によつて、金が授かり、運が開けて愛嬌點は何處へやら、瞬間に消えて仕合せとなり、病氣もズンく治りがつくこと、不思議に堪えない樣になつてくる。

どんなに悪間があり、利口でも、人間の智慧は淺墓なものである。どんなに活動家でも、人間の力は知れないものである。それにはどうにならないことがある。どんなに神の力に頼り、籠の中の小鳥の如く祷つて居ても、それだけに頼らずに、先ず道に沈んだ人に浮びある祷を與へ、一寸先は闇の人生を照らす、病者にも與へ、一寸先は闇の人生を照らして心の安定に圖ることゝ、病氣を知らず長生して幸福をふせむるものは天眞道の開祖田村靈祥先生の著、神の力と人の力の貴き一冊であつて、實地に即し事實例證に據られた本の內容は、死した文字でなく、血の通ふ生命が躍つて居る

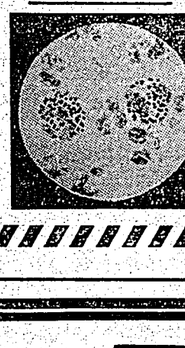
慢性と再發

▼▼淋疾の新治療法

ウラルゴールとは內服藥にては殺菌しがたき尿道粘膜の側管、或は深層に潜在する淋菌に對し、眞の殺菌效果を發揮すべく苦心の結果創製される化學療法にて——

すなはち、內服藥と異る獨自の效力を以て、潜在淋菌を殺菌し、分泌物、淋絲を本格的に消失せしめ、以て再發の憂ひなからしむるを目的としたものである。

日英米佛
製法許特



潜在淋菌の死滅

ウラルゴールとは內服藥にあらず…また勿論洗滌藥、注入藥にもあらず…淋菌に對し、殺菌力最も强き新研究の銀劑と、此の殺菌力を尿道の粘膜に强力に深達せしむる色素とを化學的に結合して粉末とし、この粉末は直ちに溶解する細き管中に入れてある。

この管を尿道へ挿入すれば、管は直ちに溶解し內容は粉末なるが故に、洗滌液の如く直ちに外部へ流出する事なく尿道粘膜に密着し、そのまゝ徐々に溶解浸潤しつゝ一本にて數時間にわたり、强力なる殺菌と深達の兩作用をつゞけ、尿道粘膜の表面にある淋菌は勿論、粘膜の側管及び深層に潜在する淋菌まで殺菌するのである。

ここに於てウラルゴールは、感染早期は勿論、たとへ數ケ月、數年にわたる慢性淋疾といへども淋菌を死滅し、分泌物、淋絲の消失を速かならしめ再發を防止するのである。

ラルゴールは各方面に、すでの著名な實用の

淋疾適應症

一、急性淋疾の患者には初發の患者には殺菌を使用されたし。
一、慢性、或は再發性の患者には殺菌を使用し次ぎに中管を使用されたし。
一、急性か、或は慢性にわたる固執性症の患者には殺菌、中管を使用し、次ぎに長管を使用されたし。
（使用法は箱の說明書參照）

淋疾の自獨菌殺の！

内服藥にるざらあに

ルーゴルラウ

U.103

日英米佛特許
ウラルゴール價格
短管　十本入……二圓〇〇
中管　十本入……二圓五〇
長管　十本入……三圓〇〇
（外に大奥入、病院用あり）

發賣元　東京市日本橋區本石町三ノ一　日英米佛特許藥品貿易商　友田合資會社
發賣元　大阪市西區土佐堀通一丁目　日英米佛特許藥品貿易商　友田合資會社
發賣元　神戸市榮町通一丁目　日英米佛特許藥品貿易商　友田合資會社

ウラルゴール說明書進呈

慢性と再發

▼▼淋疾の新治療法

ウラルゴールとは內服藥にては殺菌しがたき尿道粘膜の側管、或は深層に潜在する淋菌に對し、眞の殺菌效果を發揮すべく苦心の結果創製される化學療法にて——

すなはち、內服藥と異る獨自の效力を以て、潜在淋菌を殺菌し、分泌物、淋絲を本格的に消失せしめ、以て再發の憂ひなからしむるを目的としたものである。

日英米佛
製法許特

潜在淋菌の死滅

ウラルゴールとは內服藥にあらず…また勿論洗滌藥、注入藥にもあらず…淋菌に對し、殺菌力最も强き新研究の銀劑と、此の殺菌力を尿道の粘膜に强力に深達せしむる色素とを化學的に結合して粉末とし、この粉末は直ちに溶解する細き管中に入れてある。

この管を尿道へ挿入すれば、管は直ちに溶解し內容は粉末なるが故に、洗滌液の如く直ちに外部へ流出する事なく尿道粘膜に密着し、そのまゝ徐々に溶解浸潤しつゝ一本にて數時間にわたり、强力なる殺菌と深達の兩作用をつゞけ、尿道粘膜の表面にある淋菌は勿論、粘膜の側管及び深層に潜在する淋菌まで殺菌するのである。

ここに於てウラルゴールは、感染早期は勿論、たとへ數ケ月、數年にわたる慢性淋疾といへども淋菌を死滅し、分泌物、淋絲の消失を速かならしめ再發を防止するのである。

ラルゴールは各方面に、すでの著名な實用の

淋疾適應症

一、急性淋疾の患者には初發の患者には殺菌を使用されたし。
一、慢性、或は再發性の患者には殺菌を使用し次ぎに中管を使用されたし。
一、急性か、或は慢性にわたる固執性症の患者には殺菌、中管を使用し、次ぎに長管を使用されたし。
（使用法は箱の說明書參照）

日英米佛特許
ウラルゴール價格
短管　十本入……二圓〇〇
中管　十本入……二圓五〇
長管　十本入……三圓〇〇
（外に大奥入、病院用あり）

發賣元　東京市日本橋區本石町三ノ一　日英米佛特許藥品貿易商　友田合資會社
發賣元　大阪市西區土佐堀通一丁目　日英米佛特許藥品貿易商　友田合資會社
發賣元　神戸市榮町通一丁目　日英米佛特許藥品貿易商　友田合資會社

ウラルゴール說明書進呈

ンロロ　糖兒育

母乳代用　として牛乳は一番理想的ですが、母乳と比べますと、色々の榮養素が不足してゐますですから、牛乳だけで赤ちやんを育てますと、だんだん發育がおくれます。

それ故、牛乳を用ひる場合には必ず添加料を加へて母乳と同じ榮養價にする事が肝要であります。

この目的　に從來色々の添加料が用ひられてゐますが現代の乳兒榮養學からみますと何れも缺點があります。

育兒糖ロロンは在來品の缺點に鑑み、二種の含水炭素にアミノ酸、ビタミンB、燐酸カルシウム等を配したものです

牛乳にロ　ロンを加へますと、榮養分を補ふと共に牛乳の消化吸收をもよくしますので、赤ちやんはまる〳〵丈夫に發育します。また……

離乳　前後にも、牛乳とロロンとを用ひますと、赤ちやんの發育がます〳〵良くなります。

【價格】一圓三〇錢、二圓三〇錢
（各地藥店、百貨店等にあります。）

發賣元　武田長兵衛商店　大阪市道修町
製造元　武田榮養化學株式會社　大阪市東上通
國定代理店　小西新兵衛商店　東京市本町

重体準標の兒乳

1ケ月	男一貫〇六四匁	女一貫〇〇二匁	7ケ月	男二貫二五匁	女二貫二五匁
2ケ月	男一貫三〇八匁	女一貫三〇九匁	8ケ月	男二貫四八匁	女二貫四六匁
3ケ月	男一貫五八八匁	女一貫四九二匁	9ケ月	男二貫二〇五匁	女二貫二〇〇匁
4ケ月	男一貫七七二匁	女一貫六三六匁	10ケ月	男二貫二八四匁	女二貫二六四匁
5ケ月	男一貫九三二匁	女一貫八二四匁	11ケ月	男二貫三二三匁	女二貫三〇三匁
6ケ月	男二貫〇八〇匁	女一貫九八三匁	12ケ月	男二貫三二九匁	女二貫三一九匁

◎武田發賣品

損破件原

昭和十五年二月二十九日（木曜日）　臺灣日日新報　第一万四千三百五十四號　A　（七）

豫算案其他の議案 一瀉千里に可決

臺北市會第五日で片附かず

台北市會第五日目、二十八日午前九時（？）第十四號勧業部費に於て桑田熊助氏は物價政策、關連事項、蔬菜果物政策、蔬菜男氏は蔬菜栽培奨勵、蔬菜男氏は蔬菜調査に關し夫々質し、小關一義一答あり、次で八十川德民氏質疑に關し市場調査費の內容につき質疑あり、これに對し關係課長より答辯あり、次で第十五號公共住宅費、同費金借入の件、第十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第十八號昭和十五年度より昭和十六年度に至る朝日町地區整理費繰越明許費、第十九號公共住宅敷地買收費、第二十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第五十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第六十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第七十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第八十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第九十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百二十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百三十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百四十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百五十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百六十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百七十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百八十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第百九十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百二十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百三十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百四十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百五十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百六十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百七十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百八十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第二百九十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百二十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百三十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百四十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百五十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百六十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百七十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百八十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第三百九十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百二十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百三十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十三號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十四號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十五號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十六號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十七號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十八號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百四十九號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百五十號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百五十一號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃安定補助金交付法、第四百五十二號原野第十五年度より昭和十六年度に至る家賃

比島派遣陸上代表 来る十三日歸臺

去る十七日發ひ二十四、二十五の三日間マニラに於ける全比島陸上選手権大會に出場したわが臺灣代表選手二行は來る二月二日コンデ

ロン發にてマニラ着同六日發汽船にて基隆に歸港する由二十七日總督官邸に於て入港報告會を開く筈である

吹雪の中央會場に 集る二千の若人

盛況の全國皆スキー行進

昨一日紀元節當日全國各地に於ては一齊にスキー行進が行はれ中央會場たる靈ケ峰スキー場ダイダー小屋附近には午前八時頃より既に二千人近くの參加者が集まり吹雪の中を元氣一杯に滑走し午前十時頃より靈ケ峰頂上に於て紀元二六〇〇年の佳節を祝賀する式典を擧げ萬歳を三唱して解散したが中央會場に參加した者は全國スキー參加者中僅かに百名に過ぎなかつたのは實に殘念であつた

大島伯鶴 今村恒美鶴 口演 挿畫

續快男子

演者の詞

「快男子」續篇の口演を云ふ、切なる御聲援により「快男子 續篇」の口演を云ふ、切なる御聲援により「快男子 續篇」の口演を云ふ、切なる御聲援により「快男子 續篇」